

平成
27年度

連続
セミナー

持続可能な現代社会の創造に向けて

大阪府立大学では、現代社会における様々な問題を多面的に捉え、持続可能な社会の構築に向け課題解決できる人材の育成を目指しています。また、持続可能な発展のための教育（ESD）そのものを教育・研究目的の1つとしています。これらの教育内容は、堺エコロジー大学が目指す「持続可能な環境共生都市の構築」に向けた環境教育・環境学習の理念と一致することから、堺市との連携により連続セミナーを行っています。これらを担う本学現代システム科学域、地域保健学域の教員を講師陣とし、「持続可能な現代社会の創造に向けて」という共通テーマで連続セミナー（全6回）を開催し、大阪府立大学が持つ知識・技能を広く市民の方に還元したいと思います。

今年度、平成25年度から開催してきた連続セミナーもいよいよ3年目となり、ひとまず最終年度を迎えます。そこで、今まさに持続可能な社会を担うべく本学で学ぶ学生や、堺エコロジー大学との共催イベントなど、装いを新たにした連続セミナーをお楽しみください。

I-site なんば (南海なんば第1ビル2階) 大阪市浪速区敷津東 2-1-41

※駐車場・駐輪場はありません。 ※建物北側（ZEPP なんば側）の大阪府立大学専用入口からお入りください。

平成27年5月16日(土)～平成28年3月19日(土)

14:00～15:30 (受付 13:30～)

※9月19日(土)のみ、開催時間が長くなりますので、開始時間が変更になる予定です。

連続セミナー スケジュール

第1回 5月16日(土)



若者世代が創る
“持続可能な未来”

—ユネスコスクール世界大会(高校生フォーラム)から—

伊井直比呂 (地域保健学域 教育福祉学類 准教授)

第2回 7月18日(土)



コストマネジメントの実際
:コスト情報を使いこなす

山本浩二 (現代システム科学域 マネジメント学類 教授)

第3回 9月19日(土)

堺エコロジー大学との
共催イベント

子ども(親子)向けイベント、
基調講演、パネルディスカッション等で構成

第4回 11月28日(土)

特別企画
現代システム科学域に
おける教育研究の成果

学生数名によるリレー発表の予定

第5回 1月23日(土)



コンピュータを活用した
新しい学びの創出

瀬田和久 (現代システム科学域 知識情報システム学類 教授)

第6回 3月19日(土)



ヒトの心と
持続可能性

牧岡省吾 (現代システム科学域 環境システム学類 教授)

全回(6回)ご参加の方に修了証を交付します。



- 南海電鉄「難波駅(中央出口)」より、徒歩約12分
- 地下鉄御堂筋線「なんば駅(5号出口)」より、徒歩約15分
- 地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大國町駅(1号出口)」より、徒歩約7分
- 地下鉄堺筋線「恵美須町駅(1-B出口)」より、徒歩約7分

- 定員 : 100名 (応募者多数の場合は抽選)
- 対象 : どなたでも
- 受講料 : 無料
- 申込方法 : 「FAX」、「郵送」または「Eメール」のいずれかで、「連続セミナー一括」と明記し、①氏名(ふりがな)・年齢 ②郵便番号・住所 ③電話番号(日中連絡のつくもの)をご記入の上、5月11日(月)必着で下記宛先までお申込ください。
※第1回～第6回まで全回一括のお申込となります。
※1回ごとのお申込につきましては、順次ホームページやチラシで案内しますので、都度お申込ください。

URL : <http://www.osakafu-u.ac.jp/news/2015/nws20150416.html>

※携帯メールでの受付はしていません。

※参加の可否(抽選の結果)は、5月11日(月)より順次連絡いたします。

- 申込先 : 〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1
大阪府立大学 現代システム科学域支援室「連続セミナー」係
E-mail : 3s-sem@ml.osakafu-u.ac.jp
TEL : 072-254-7361 (ダイヤルイン) FAX : 072-254-9925

※お申込の際の個人情報、応募後の問合せ連絡、統計資料作成、並びに本学公開講座の案内以外は一切使用いたしません。



連続セミナー（全6回）講演概要・講師紹介

第1回

若者世代が創る“持続可能な未来”
—ユネスコスクール世界大会(高校生フォーラム)から—
5月16日(土) 14:00~15:30

『国連 持続可能な開発のための教育の10年』が終了しました。2015年以降は、UNESCO Global Action Program(GAP)を通して新たなESDが展開されることとなります。これに際して、昨年(2014年11月)開催されました「ユネスコスクール世界大会(高校生フォーラム)」の準備と運営を岡山市、岡山および大阪のASPnet加盟高校と協同して進めてきた立場から、この世界大会の様子と成果、ならびに今後のESDの課題などをお話いたします。また、世界大会と一緒に担ってくれた本学大学生や大阪ユネスコスクールネットワークの高校生にも登壇していただく予定です。

伊井直比呂(地域保健学域 教育福祉学類 准教授)

1958年岡山県生まれ。神戸大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学。1989年大阪教育大学教育学部附属高校池田校舎にて教諭。1999年~2002年の間、大阪府立北淀高校(大阪府との人事交流)。2010年大阪府立大学。現在に至る。主な著書に、『グローバル時代の国際理解教育』(明石書店)(共著)

第2回

コストマネジメントの実際
:コスト情報を使いこなす
7月18日(土) 14:00~15:30

コスト(原価)って何でしょうか。企業の利益を計算するためには、製品原価の計算が必要です。「この製品、そんなに高いの?原価はもっと安いんじゃないの?」これは製品原価のことです。しかし、コストっていうのは製品原価だけではありません。企業や組織のマネジメントに役立つためには、いろいろなコストの情報が使われます。たとえば、品質コストや環境コストといったものがあります。人やモノなど資源を使うとそこにはコストが発生します。セミナーでは、いろいろなコストの考え方とその情報の利用の仕方をお話します。

山本浩二(現代システム科学域 マネジメント学類 教授)

1954年大阪生まれ。神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程単位取得退学。1983年香川大学商業短期大学講師・助教授を経て、1988年大阪府立大学経済学部助教授。1996年大阪府立大学経済学部教授。2012年より現職。元経済学部長(2010~2011年度)。

第3回

堺エコロジー大学との共催イベント
9月19日(土) 14:00~15:30

詳細は、後日大学ホームページやチラシなどでお知らせいたします。

子ども(親子)向けイベント、
基調講演、パネルディスカッション等で構成

第4回

特別企画:
現代システム科学域における教育研究の成果
11月28日(土) 14:00~15:30

詳細は、後日大学ホームページやチラシなどでお知らせいたします。

学生数名によるリレー発表の予定

第5回

コンピュータを活用した
新しい学びの創出
1月23日(土) 14:00~15:30

インターネットの普及は多様で大量の情報を容易に利用可能とするような社会変革をもたらすとともに、それを支える情報処理技術の進歩は私たちの行動・意志決定の様式にも大きな影響を与えています。一方で、人を対象とする認知科学、学習科学などの諸分野における知の蓄積は、人が頭の中で営む思考活動、働き、その熟達の過程に関する私たち自身の理解を深化してくれています。この講演では、コンピュータを学びのパートナーとして位置づけ、情報処理技術の進化と人の学びに関する知見を融合することにより、コンピュータを用いた新しい学びを創出する試みについて紹介します。

瀬田和久(現代システム科学域 知識情報システム学類 教授)

1970年大阪生まれ。大阪大学大学院工学研究科博士後期課程修了。1998年大阪大学産業科学研究所助手。2006年大阪府立大学大学院理学系研究科准教授を経て、2012年より現職。

第6回

ヒトの心と持続可能性
3月19日(土) 14:00~15:30

私たちヒトという種が見ている世界は、昆虫、鳥、イヌやネコなど他の生きものたちが見ている世界とは異なっています。また、ヒトの思考の仕方は、ヒトに最も近い種であるチンパンジーとも異なっています。私たちヒトの心は、いったいどのような性質を持っているのでしょうか?そしてその性質は、持続可能な社会の実現に適しているのでしょうか?認知心理学、認知科学、脳科学(神経科学)といった分野の進展により、ヒトの心のあり方を客観的に捉えることが可能になってきました。ヒトという種の心の性質から、持続可能社会の実現への手がかりを探ります。

牧岡省吾(現代システム科学域 環境システム学類 教授)

1965年岐阜県生まれ。京都大学文学研究科博士後期課程修了。1994年大阪女子大学助手。2005年の府立三大学統合により大阪府立大学人間社会学部助教授、教授を経て、2012年より現職。

平成27年度 連続セミナー 「第1回~第6回まで全回一括」FAX 申込書

※は必須記入項目

※お名前	ふりがな ----- 〒	※年齢	
※住所	ふりがな 〒		
※TEL (日中連絡のつくもの)		FAX	

申込締切 平成27年5月11日(月) 必着

FAX送信番号: 072-254-9925